

北海道大学

学生から見た札幌とは？

6月3日(金)午後2時～ | 北海道大学情報教育館 | 40人参加

北大祭の期間中に開かれた今回は、大学生から、大学関係者、一般市民の方まで幅広く参加しました。

意見・質問も市政全般にわたり、市長の答えにさらに質問が出るなど、“おしゃべり”は白熱。

終了後、市長は、北大メインストリートを通って祭りを楽しみました

市長とおしゃべり

ごみ問題はどうかの？



市長から

モトヤマさん

私はごみ拾いやごみが出ない工夫をするなど、ごみ問題への身近な取り組みを行っています。札幌のごみ収集について他都市のような有料化も含めて、どのように考えていますか？

リサイクルや生ごみの堆肥化など、ごみのダイエット運動を市民と一体となって積極的に進めています。また、ごみの有料化については、今、審議会で議論中ですし、市長への手紙などいろいろな方法で意見をいただければと思います。

札幌の自慢できることは何？



自治体間の競争を考えたとき、札幌の強みは何ですか？

私は、コールセンターの迅速さと、子供を大切にしていることだと思いますが…。

市長から

まさに、コールセンターは全国に先駆けた素晴らしい行政サービスだと自負しています。一方、子供たちには、児童会館の設計・運営などにも参加してもらっています。これも、札幌独自の取り組みといえ、今後も着実に進めていきたいですね。

たけもと 竹元さん



市民の意見をもっと聞くには？



シモノさん

「タウントーク」や「おしゃべり」しませんかといった市民の声を市政に生かす取り組みを行う上で、市長が大切にしていることは何ですか？

市長から

皆さんから多くの意見をいただくためには、その前提となる情報を分かりやすく提供していくことが重要だと考えています。市が悩んでいることについても、みんな考えてもらうための材料をたくさん提供していきたいですね。



環境問題に配慮してノーネクタイの上田市長

